Windows Vistaをお使いになる場合

このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本機は、Windows Vista Businessモデルをご購入されたお客さまの権利であるOSのダウングレード権の行使を、当社がお客さまに代わってWindows XP Professionalをインストールしてご提供するモデルです。新たにOSを購入することなく、Windows VistaまたはWindows XPが使用できます（両方のOSを同時に使うことはできません）。ただし、OSの変更にはOSのインストールが必要になります。インストールを行うと、お買い上げ後作成したデータやユーザーアカウントなどは削除されます。他のメディアや外付けのハードディスクなどへ必ずバックアップを取っておいてください。

●表記について
本書では「Windows Vista® Business Service Pack 1」を「Windows Vista」と表記し、「Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 2セキュリティ強化機能搭載」を「Windows XP」と表記します。

Windows Vistaをインストールするときのお願い

●下記の制限があります。あらかじめご了承ください。
- Windows VistaとWindows XPでは、導入済みアプリケーションソフトが異なります。
『取扱説明書 基本ガイド』などに記載の「仕様」（導入済みソフトウェア）をご覧ください。
- Windows VistaとWindows XPでは、ビデオメモリーおよびサウンド機能が異なります。

ビデオメモリー

	Windows XPの場合（お買い上げ時の状態）	Windows Vistaの場合（Windows Vistaをインストールした状態）
メインメモリーが1GBの場合	最大512 MB	最大285 MB
メインメモリーが2GBの場合	最大1024 MB	最大797 MB
メインメモリーが3GBの場合		最大1309 MB
メインメモリーが4GBの場合		最大1551 MB

サウンド機能

	Windows XPの場合（お買い上げ時の状態）	Windows Vistaの場合（Windows Vistaをインストールした状態）
PCM音源	16ビットステレオ	24ビットステレオ

- Windows Vistaをインストールするときは、[OS用パーティションにWindowsを再インストールする]を選ばないでください。また、Windows XPに戻すときは、[最初のパーティションにWindowsを再インストールする]を選ばないでください。次の現象が発生することがあります。発生した場合は、再度インストールしてください。インストール方法を選ぶ画面では、[OS用パーティションにWindowsを再インストールする]および[最初のパーティションにWindowsを再インストールする]を選ばないでください。
  - インストールの途中でエラーになる。
  - Windows XPで2つのパーティションに分けたままWindows Vistaを先頭のパーティションにインストールすると、先頭のパーティション（Windows XPがインストールされていた領域）が使用できなくなる。
- Windows XPを再インストールする場合は、付属のWindows XP用プロダクトリカバリーDVD-ROMをお使いください。
弊社は、お買い上げ時にインストールされているOS、本機に付属のプロダクトリカバリーDVD-ROMを使ってインストールしたOS、ハードディスクリカバリー機能を使ってインストールしたOS※1のみサポートします。
※1 ハードディスク内の修復用領域（リカバリー用データ領域を含む）が約6 GBのモデル

●Windows Vista用『取扱説明書 準備と設定ガイド』をWebページからダウンロードして印刷することをお勧めします（Windows Vistaのセットアップ手順が記載されています）。
Webページについては、付属の『取扱説明書 準備と設定ガイド』の「1 付属品の確認」をご覧ください。

Windows Vistaに関するWebページ（制限事項など最新の情報が掲載されています）

http://askpc.panasonic.co.jp/vista/pre_in/

Windows Vistaのインストール操作の流れ

お買い上げ後、データなどを作成していた場合は必要なデータをバックアップする

Windows Vistaをインストールする

インストールしたWindows Vistaをセットアップし、各種アプリケーションソフトをセットアップする

所要時間：約40分

Windows Vistaのインストール方法

●インストールの途中で電源を切るなどして、インストールを中止しないでください。
●周辺機器およびメモリーカードはすべて取り外してください。

CD/DVDドライブを内蔵していないモデルの場合

外付けのCD/DVDドライブは接続しておいてください。

次のものを準備してください。

- 付属のプロダクトリカバリー DVD-ROM Windows Vista® Business SP 1

CD/DVDドライブを内蔵していないモデルの場合

- 外付けCD/DVDドライブ（別売り）
  使用できるCD/DVDドライブについては、付属の『取扱説明書 準備と設定ガイド』の「別売り商品」をご覧ください。

次の手順を行ってください。

1 Windows Vistaをインストールします。

CD/DVDドライブ内蔵モデルの場合

① ACアダプターを接続します。
② 本機の電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間にF2またはDelを押し、セットアップユーティリティを起動します。
- パスワードを設定している場合は、パスワード入力画面でスーパーバイザーパスワードを入力し、Enterを押してください。
- ユーザーパスワードでは、各項目の設定値を工場出荷時の値（パスワード、システム時間、システム日付を除く）に戻すF9は使えません。
- お買い上げ時の状態から設定を変更して使っていた場合は、あらかじめ変更した設定をメモしておくことをお勧めします。

③ F9を押します。
- 確認の画面で[はい]を選び、Enterを押してください。

④ ←と→を使って「メイン」メニューに移動し、↑と↓を使って[光学ドライブ電源]を選び、Enterを押します。
⑤ [オン]を選び、Enterを押します。

CD/DVDドライブを内蔵していないモデルの場合

① ACアダプターを接続します。
② 外付けCD/DVDドライブ（別売り）を本機に接続します。
- 接続のしかたは、外付けCD/DVDドライブの説明書をご覧ください。

③ 本機の電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間にF2またはDelを押し、セットアップユーティリティを起動します。
- パスワードを設定している場合は、パスワード入力画面でスーパーバイザーパスワードを入力し、Enterを押してください。
- ユーザーパスワードでは、各項目の設定値を工場出荷時の値（パスワード、システム時間、システム日付を除く）に戻すF9は使えません。
- お買い上げ時の状態から設定を変更して使っていた場合は、あらかじめ変更した設定をメモしておくことをお勧めします。

④ F9を押します。
- 確認の画面で[はい]を選び、Enterを押してください。

⑤ 手順⑥へ進みます。

⑥ F10を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、Enterを押します。
- セットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。

⑦「Panasonic」起動画面が表示されている間にF2またはDelを押し、セットアップユーティリティを起動します。

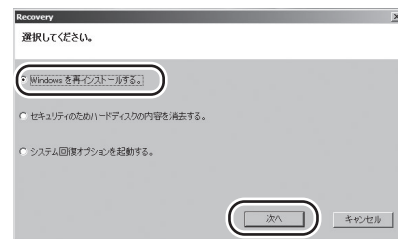
⑧ Windows Vista用プロダクトリカバリー DVD-ROMをCD/DVDドライブにセットします。

CD/DVDドライブ内蔵モデルの場合

- ディスクカバーが開かない場合は、次の手順を行ってください。
「詳細」メニューの[光学ドライブ]を[有効]、「メイン」メニューの[光学ドライブ電源]を[オン]に設定します。
▼
F10を押し、確認のメッセージが表示されたら[はい]を選び、Enterを押します。(パソコンが再起動します。)
▼
「Panasonic」起動画面が表示されている間にF2またはDelを押し、セットアップユーティリティを起動して、Windows Vista用プロダクトリカバリー DVD-ROMをセットします。

⑨ ←と→を使って「終了」メニューに移動する。

⑩ ↑と↓を使って[デバイスを指定して起動]の下に表示されているCD/DVDドライブのデバイス名(例:[MATSHITAXXXX])を選び、Enterを押す。
デバイスがわからない場合は次の手順を行ってください。
1. [起動]メニューに移動する。
2. [起動オプション #1]を選びEnterを押し、[CD/DVDドライブ](内蔵CD/DVDドライブの場合)または[USB CD/DVDドライブ](外付けのCD/DVDドライブの場合)を選んでEnterを押す。
3. F10を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選びEnterを押す。

⑪ 右の画面が表示されたら、[Windowsを再インストールする]をクリックして選び、[次へ]をクリックします。
- [キャンセル]をクリックすると、操作を中止できます。
- 再インストールを実行するための条件が表示されます。

⑫ [はい、上記の条文に同意します。処理を続けます]をクリックして選び、[次へ]をクリックします。

⑬ 再インストールの方法を選ぶ画面で、[ハードディスク全体を工場出荷状態に戻す]をクリックして選び、[次へ]をクリックします。
- [OS用パーティションにWindowsを再インストールする]は選ばないでください。この項目は、現在Windows Vistaをお使いの場合のみ選択可能です。

⑭ 確認のメッセージが表示されたら、[はい]をクリックします。
- 再インストールが始まります。
- 再インストールの途中で電源を切るなどして、再インストールを中止しないでください。Windowsが起動しなくなったり、データが消失して再インストールを実行できなくなったりするおそれがあります。

⑮ 終了のメッセージが表示されたら、プロダクトリカバリー DVD-ROMを取り出し、[OK]をクリックします。
- パソコンの電源が切れます。
- 外付けのCD/DVDドライブを接続している場合は取り外してください。

2 Windows Vistaをセットアップし、各種アプリケーションをセットアップします。

① 電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間にF2またはDelを押し、セットアップユーティリティを起動します。
- パスワードを設定している場合は、パスワード入力画面でスーパーバイザーパスワードを入力し、Enterを押してください。

② F9を押します。
- 確認の画面で[はい]を選び、Enterを押してください。

③ F10を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、Enterを押します。
- セットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。

④ 画面に従ってWindowsのセットアップを行います。

⑤ セットアップユーティリティを起動して、必要に応じて設定を変更します。

⑥ インターネットに接続できる場合は、(スタート)-[すべてのプログラム]-[Windows Update]をクリックし、Windows Updateを行います。

上記の手順でWindows Vistaをインストールすると、ハードディスクリカバリー機能搭載モデル※2の場合は、以降Windows Vistaの再インストールをハードディスク内の修復用領域（WinRE）上から実行することができます。ハードディスクリカバリー機能を使ってWindows Vistaを再インストールする場合は、次の手順を行ってください。
その他の場合（Windows XPを再度インストールする場合やWindows XPがインストールされていてWindows Vistaをインストールする場合など）は、ハードディスクリカバリー機能を使ってインストールすることはできません。プロダクトリカバリー DVD-ROMが必要になります。CD/DVDドライブを内蔵していないモデルの場合は、外付けのCD/DVDドライブも必要になります。

① セットアップユーティリティを起動します。
② F9を押します。
確認の画面で[はい]を選び、Enterを押してください。
③ ←と→を使って「終了」メニューに移動し、↑と↓を使って[コンピュータの修復]を選びEnterを押します。
④ 言語とキーボードレイアウトを選ぶ画面で[次へ]をクリックします。
⑤ [次へ]をクリックします。
⑥ Windowsで登録したユーザーアカウント名を選び、パスワードを入力して[OK]をクリックします。
⑦ [ハードディスク リカバリー /消去]をクリックします。
⑧ [Windowsを再インストールする]をクリックして選び、[次へ]をクリックします。
⑨ [はい、上記の条文に同意します。処理を続けます]をクリックして選び、[次へ]をクリックします。
⑩「選択してください」の画面で、再インストールの方法を選び[次へ]をクリックします。
⑪ 確認のメッセージが表示されたら、[はい]をクリックします。
再インストールが始まります。

※2 ハードディスク内の修復用領域（リカバリー用データ領域を含む）が約6 GBのモデル

Windows VistaからWindows XPに戻す方法

CD/DVDドライブ内蔵モデルの場合

①「Windows Vistaのインストール方法」の「CD/DVDドライブ内蔵モデルの場合」の手順①～⑦を行います（➡2ページ）。

CD/DVDドライブを内蔵していないモデルの場合

①「Windows Vistaのインストール方法」の「CD/DVDドライブを内蔵していないモデルの場合」の手順①～⑦を行います（➡2ページ）。

② Windows XP用プロダクトリカバリー DVD-ROMをCD/DVDドライブにセットします。

CD/DVDドライブ内蔵モデルの場合

• ディスクカバーが開かない場合は、次の手順を行ってください。
「詳細」メニューの[光学ドライブ]を[有効]、「メイン」メニューの[光学ドライブ電源]を[オン]に設定します。
▼
F10を押し、確認のメッセージが表示されたら[はい]を選び、Enterを押します。(パソコンが再起動します。)
▼
「Panasonic」起動画面が表示されている間にF2またはDelを押し、セットアップユーティリティを起動して、Windows XP用プロダクトリカバリー DVD-ROMをセットします。

③ ←と→を使って「終了」メニューに移動する。
④ ↑と↓を使って[デバイスを指定して起動]の下に表示されているCD/DVDドライブのデバイス名（例：[MATSHITAXXXX]）を選び、Enterを押す。
デバイスがわからない場合は次の手順を行ってください。
1. [起動]メニューに移動する。
2. [起動オプション #1]を選びEnterを押し、[CD/DVDドライブ]（内蔵CD/DVDドライブの場合）または[USB CD/DVDドライブ]（外付けのCD/DVDドライブの場合）を選んでEnterを押す。
3. F10を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選びEnterを押す。
⑤ 1を押して[1.【リカバリー】]を実行します。
以降、画面の指示に従ってください。

● 再インストールの方法を選ぶ画面では、[1]（ハードディスク全体を工場出荷状態に戻す）または[2]（OS用とデータ用の2つのパーティションを作成して、OS用パーティションにWindowsを再インストールする）を選んでください。[3]は選ばないでください。

SS0908-0
DFQX1849ZA
Printed in Japan